

## 平成30年度 事業報告

## 啓発・研修

- 1 平成30年4月2日～8日 発達障害啓発週間  
内容：国連より定められた期間に発達障害の啓発を行う  
アプリコット堺の機関紹介、業務内容の紹介、発達障害の特性理解啓発のポスター掲示、支援グッズの展示  
各日午後に堺市役所高層館にスタッフを派遣し啓発を行う  
場所：堺市役所高層館一階・堺市立健康福祉プラザ・イオンモール堺鉄砲町
- 2 平成30年4月1日～30日 発達障害啓発週間 ブックフェア  
内容：発達障害について出版されている本の紹介と紹介冊子の配布、支援グッズの展示  
場所：中央図書館
- 3 平成30年4月11日 健康福祉プラザ新規配属者、合同職員向け研修  
内容：アプリコット堺の役割について  
参加者：30名
- 4 平成30年4月15日 発達障害啓発週間講演会  
演題『発達障害ってなに？当事者のリアル』  
内容：当事者による体験談と自助会の活動について  
講師：さかいハッタツ友の会 代表 石橋 尋志氏  
場所：ウエスティ堺 セミナールーム  
参加者：100名
- 5 平成30年5月8日 堺市人権主担当者向け研修  
内容：発達障害者支援センターの役割と発達障害の基本的理解について  
参加者：9名
- 6 平成30年5月8日 深井西小学校教員向け研修  
内容：発達障害について  
参加者：20名
- 7 平成30年6月19日 東区ケアマネージャー向け研修  
内容：発達障害の基本的理解と対応について  
参加者：20名
- 8 平成30年7月26日 NPO法人びーすワークショップ保護者会  
内容：思春期の子育てのコツ  
参加者：8名
- 9 平成30年7月27日 深井中央中学校、深井小学校、深井西小学校教職員向け研修  
内容：発達障害のある子どもへの支援  
参加者：75名
- 10 平成30年8月7日 じょぶライフだいせん主催研修  
内容：発達障害者支援センターの役割と発達障害の基本的理解  
参加者：25名
- 11 平成30年8月16日 堺市生活援護課 実習生向け研修  
内容：発達障害の基本的理解とセンターの役割  
参加者：11名

- 12 平成30年8月27日 堺市ユースサポートセンター職員向け研修  
内容：発達障害の理解と支援について  
参加者：11名
- 13 平成30年8月30日  
演題：「こどものすいみん」  
内容：子どもの睡眠について  
講師：やまとメンタルクリニック院長 和田大和先生  
参加者：77名
- 14 平成30年9月12日 あい・さかいサポーター研修  
内容：大人の発達障害・精神障害～支援が必要な家族への対応～  
参加者：70名
- 15 平成30年9月20日 就労移行支援事業所連絡会研修  
内容：発達障害者支援センターの役割と就労支援について  
参加者：25名
- 16 平成30年9月21日 西区要保護地域対策協議会代表者研修  
内容：発達障害について  
参加者：32名
- 17 平成30年10月25日 滋賀県守山市民生委員向け研修  
内容：堺市発達障害者支援センターの役割について  
参加者20名
- 18 平成30年11月12日 ビッグアイ職員向け研修  
内容：発達障害の基本的理解について  
参加者7名
- 19 平成30年11月19日 健康福祉プラザボランティア向け研修  
内容：発達障害について  
参加者30名
- 20 平成30年11月27日 NPO法人ぴーす保護者相談会  
内容：思春期の子育てのコツ  
参加者3名
- 21 平成30年12月23日 西区自立支援協議会研修（指定相談事業所交流会との意見交換）  
内容：発達障害について  
参加者40名
- 22 平成31年3月6日 深井西小学校教員向け研修  
内容：愛着障害と発達障害  
参加者40名
- 23 平成31年3月14日 link にわしろ保護者向け研修  
内容：発達障害基礎講座  
参加者2名
- 24 平成31年3月20日 大阪府立農芸高等学校教員向け研修  
内容：発達障害について  
参加者40名

25 平成 31 年 3 月 28 日 NPO 法人びーす保護者相談会

内容：思春期の子育てのコツ

参加者 3 名

### 嘱託医

面談 5 ケース

活用 14 回（社会復帰 1 回、家族向け 2 回、SV11 回）

### グループプログラム

社会復帰準備プログラム

□目的：社会との関わりが課題と考えられる在宅生活利用者に、対人交流、外出機会を増やすことで生活の幅を広げる（単独参加が困難な場合は家族同伴も可能）。

□実施回数：全 12 回（平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月）

□内容及び参加者

	日時	プログラム	講師	場所	人数
第 1 回	4 月 24 日	健康福祉プラザ見学	市民交流センター	健康福祉プラザ	2 人
第 2 回	5 月 30 日	運動（体操、体力測定）	スポーツセンター	健康福祉プラザ	3 人
第 3 回	6 月 27 日	ゲーム（ジェンガ、ウノ）	当センタースタッフ	健康福祉プラザ	4 人
第 4 回	7 月 25 日	講義（食生活について）	阪南病院 栄養士	健康福祉プラザ	3 人
第 5 回	8 月 22 日	講義（暮らしについて）	当センタースタッフ	健康福祉プラザ	2 人
第 6 回	9 月 26 日	講義（発達障害について）	阪南病院 医師	健康福祉プラザ	5 人
第 7 回	10 月 24 日	調理活動（やきそば）	当センタースタッフ	健康福祉プラザ	6 人
第 8 回	11 月 28 日	堺市ユースサポートセンター見学	ユースサポートセンタースタッフ	堺市ユースサポートセンター	1 人
第 9 回	12 月 19 日	エマリス堺見学	エマリス堺スタッフ	エマリス堺	2 人
第 10 回	1 月 24 日	運動（卓球）	当センタースタッフ	健康福祉プラザ体育室	2 人
第 11 回	2 月 20 日	ハローワーク堺見学	ハローワーク堺スタッフ	ハローワーク堺	2 人
第 12 回	3 月 9 日	就労体験を聴く会	当事者 2 名	健康福祉プラザ	7 人

### 自己理解プログラム

□目的：発達障害の特性を整理し、日常生活における困りごとへの対処方法を参加者間でともに話し合い、対処方法の幅を広げる

□実施回数：3 クールを実施（10 時～11 時 30 分）

① 4 月 19 日、26 日、5 月 10 日、17 日、24 日 参加者 3 名

② 8 月 28 日、9 月 12 日、19 日、25 日、10 月 2 日 参加者 3 名

③ 3 月 5 日、12 日、19 日、26 日、4 月 2 日 参加者 5 名

□実施内容

	内容
第 1 回	自閉症スペクトラム障害についての講義 自分の発達障害の特徴
第 2 回	生活の中で困っていることとその工夫

第3回	1週間の振り返り 生活の中で困っていることとその工夫
第4回	1週間の振り返り 生活の中で困っていることとその工夫
第5回	1週間の振り返り 生活の中で困っていることとその工夫 プログラムのまとめ

#### 家族向け障害理解プログラム

- 目的：発達障害に関する講義と振り返りを通し、家族の障害理解及び障害受容を促進し、家族の対応力向上に繋げる
- 実施回数：全4回
- 実施場所：堺市立健康福祉プラザ 401 会議室
- 内容及び参加者：

日時	内容	人数
8月28日	【第1回】当センター嘱託医による講話 『発達障害の基礎的理解と家族対応の仕方』	11名
10月23日	【第2回】当センター職員による振り返り 『講話の振り返り及び家族が実践したこと・困っていることの共有』	3名
2月26日	【第3回】当センター嘱託医による講話 『発達障害の問題行動と2次障害について』	5名
3月11日	【第4回】当センター職員による振り返り 『講話の振り返り及び家族が実践したこと・困っていることの共有』	2名

#### 支援者向け連続勉強会

- 目的：発達障害を専門としない支援者、市民窓口対応者などを対象。「仕事が続かない」「職場の間関係が難しい」「発達障害かもしれない」「発達障害だが働きたい」といった相談への対応・支援のために必要な基礎的知識及び対応について、事例やワークを通じて学ぶ。
- 平成30年度は相談支援編、児童・思春期編、就労編とそれぞれ2回ずつ実施した。

- 実施回数：全6回

【第1回】発達障害の基礎知識（相談支援編）

日時：平成30年5月22日

場所：堺市立健康福祉プラザ研修室 B・C

内容：発達障害者への対応のために必要な基礎知識

参加者：10名

【第2回】発達障害の理解と支援について（相談支援編）

日時：平成30年6月26日

場所：堺市立健康福祉プラザ 302 会議室

内容：発達障害者の特性理解に基づいた対応の仕方

参加者：10名

**【第3回】連続勉強会（児童・思春期編）**

日時：平成30年9月15日

場所：堺市立健康福祉プラザ研修室B・C

内容：発達障害児支援に必要な基礎知識

参加者：16名

**【第4回】連続勉強会（児童・思春期編）**

日時：平成30年10月11日

場所：堺市立健康福祉プラザ研修室B・C

内容：発達障害児に必要な対応と支援について

参加者：15名

**【第5回】連続勉強会（就労編）**

日時：平成31年1月17日

場所：堺市立健康福祉プラザ会議室401

内容：発達障害の理解と対応について

参加者：17名

**【第6回】連続勉強会（就労編）**

日時：平成31年2月21日

場所：堺市立健康福祉プラザ会議室401

内容：発達障害のある人への就労支援のポイント

参加者：18名

**高校訪問**

目的：発達障害者支援センターの周知、顔の見える連携強化、高校の現状把握のため実施

日時：6月5日 泉北高等学校 10月18日 三国丘高等学校 11月7日 泉陽高等学校  
1月15日 三国丘高等学校（定時制） 3月13日 堺工科高等学校（定時制）

内容：発達障害者支援センターの機能、役割説明

学校の特色や取り組みについてうかがい、診断の必要性のあるケースや家族対応の困難さなどについて意見交換を行った。

**相談日追加について**

目的：利便性の向上

内容：平成30年4月より初めて相談される方を対象に第2土曜日を追加

利用状況：来所相談22件（問い合わせ49件）

## スタッフ参加研修 一覧

	日程	研修会・学会等名	場所	テーマ・研修概要	講師
1	4月23日	健康福祉プラザ不審者対応訓練	健康福祉プラザ	不審者対応について①	堺警察署 職員
2	6月1日～ 2日	発達障害者支援センター全国連絡協議会	京都府民総合交流プラザ	乳幼児期、学齢期・成人期、そして高齢期に続く連続した支援体制構築～可憐機関の有機的連携を目指して～	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所客員研究員 神尾 陽子氏 他
3	6月5日	障害福祉支援者研修	健康福祉プラザ	第1部「身体障害とは？身体障害者を通じて」 第2部「知的障害とは？療育手帳を通じて」	堺市更生相談所
4	6月6日	生活リハビリテーション主催 第1回高次機能障害研修会	健康福祉プラザ	高次機能障害のある方の就労支援 医療と福祉の早期連携	生活リハビリテーションセンター
5	6月15日	堺市就労移行支援事業連絡会研修	健康福祉プラザ	株式会社グッドウィルさかいでの雇用 企業が抱える定着場面	(株)グットウィルさかい 藤本貴博氏
6	6月20日～ 6月22日	発達障害者支援センター職員研修会	国立リハビリテーションセンター	発達障害者支援センターの役割と展望 他	東京大学医学部付属病院 金生由紀子先生他
7	7月25日～ 7月27日	発達障害者地域支援マネジャー基礎研修	国立リハビリテーションセンター	地域支援マネジャーの役割	大正大学 心理社会学部 臨床心理学科 教授 近藤 直司先生他
8	8月24日	生活リハビリテーション主催高次脳機能障害 第2回研修会	健康福祉プラザ	高次脳機能障害について	生活リハビリテーションセンター
9	9月27日	堺市健康福祉プラザ職員向け手話研修	健康福祉プラザ	手話 ～基礎的対応について～①	視覚・聴覚情報センター 職員
10	10月3日～ 5日	巡回支援専門員研修会	国立リハビリテーションセンター	PARS-TR 評定の実際 発達障害の家族への支援	北海道大学大学院 教育 研究院教授 安達潤先生 他
11	10月17日 ～19日	発達障害者地域支援マネジャー応用研修	国立リハビリテーションセンター	緊急時の介入体制づくり	大正大学心理学部 臨床 心理学科教授 内山登紀 夫先生 他
12	10月15日	健康福祉プラザ不審者対応訓練	健康福祉プラザ	不審者対応について②	堺警察署 職員
13	10月20～ 21日	発達障害者地域支援推進事業実地研修	TKP 新大阪ビジネスセンター	ひきこもりや家庭内暴力に対する家族 支援	宮崎大学 教授 境泉洋 先生他
14	10月22日	堺市健康福祉プラザ職員向け手話研修	健康福祉プラザ	手話 ～基礎的対応について～②	視覚・聴覚情報センター 職員

15	12月3日	大阪府発達障害者支援センター公開講座	阿倍野区区民センター	ライフステージを通じた支援体制づくり	武庫川女子大学 心理・社会福祉学科 教授 新澤伸子先生 他
16	12月15日	発達障害者支援センター全国連絡協議会近畿ブロック研修会	神戸市立総合福祉センター	地域支援における地域支援マネージャーの役割	発達障害情報支援センター、発達障害支援推進官 加藤潔氏
17	1月10日	精神保健福祉関係機関伝達研修	健康福祉プラザ	ひきこもりの理解と支援について 被害者・被災者を支えるために 薬物依存臨床看護研修 悲哀の理解と遺族対応の基本	堺市こころの健康センター職員
18	1月24日	堺市健康福祉プラザ職員向け手話研修	健康福祉プラザ	手話 ～基礎的対応について～③	視覚・聴覚情報センター職員
19	2月13日～ 15日	発達障害地域生活・就労支援者研修会	国立リハビリテーションセンター	発達障害者の就労支援のためのアセスメント	中京大学 現代社会学部 教授 辻井正次先生他
20	3月8日	あいファイル活用セミナー	総合福祉会館	作ろう。使おう。「あい・ふぁいる」	あいふぁいるチームびあびあ他